

副本



乙第 6 号証 2

録音反訳報告書

平成26年11月17日

東京地方裁判所民事第32部1A係御中

東京都板橋区資源環境部  
環境課長事務取扱資源環境部参事

井上正三



下記のとおり高久秀雄氏から聴取した内容の録音データを、別紙のとおり反訳したので、ご報告いたします。

記

- 1 聴取日 平成25年9月10日
- 2 聴取者 板橋区資源環境部環境課長 井上正三
- 3 聴取場所 聴取者が板橋区資源環境部環境課事務室から高久秀雄氏に対して架電

高久秀雄（電話）	
日時 H25. 9. 10	
課長	もしもし（はい）高久さんですか。（はい）私、板橋区の環境課長の井上ですが、おはようございます。（はい、どうも、おはようございます）今、電話大丈夫ですか。
高久	えーと今ね、入院しているんですよ。
課長	何か、体調悪かったということで・・・（ええ）いつ頃退院ですか（えーと、まだちょっと分かんないんですけど）1か月とか、2か月とか。（いやいや、そんなには何ないと思うんですけど）あー、胆石（ええ、そうそうそう）何か、機械で壊しているんですか？
高久	いや、ん、取ったんだけど、あの一取ったんだけどね、そこが化膿しちゃったんですよ（ありゃま）それで、あの一痛くなっちゃって、ええ、それでなかなかでられないんですよ。
課長	あー、大体どれぐらいとか、全然分からない（えーと、ちょっと、分からないです）？すいませんね（なんでしょ）私から電話行くと嫌な感じするでしょ。（笑い）悪いね（そうですよ）お見舞い行きましょうか。（へへへへ、いや結構ですよ）今回、あの一7月分の請求書が来たんですよ。（ん）それは、あの一高久さんハンコ押したの？
高久	えー押してますけど（どこで押したの）え、板橋で
課長	この間？
高久	ええ。いや、その後行きましたもの。（また）ええ、入院する前
課長	あーなるほど、じゃ、今回は、じゃ、7月分だけ押したの？それともいっぱい押してあるんですか？
高久	いや7月分だけです
課長	あー、なるほど、（えー）わかりました。それで、あの一、うちもこのままでいいかってどうかっていうことをそろそろ考えなくちゃいけないって、（え）どうなのかなあと。高久さん、相変わらず、てっ言うか、ま、今までの状況から代表じゃないという雰囲気なんですけど、実質的にはですね。（ええ）そこら辺がなんか弁護士さんに相談しましたか？
高久	いや、まだ全然・・・あれで・・・それから考えなきゃいけないと思って・・・そんなとこの話じゃなかったんで、入院・・・（あーなるほどね）・・・9月2日から入っているんで（え）2日から入ってんですよ。
課長	9月2日から（そうそう）で、で、入院していつ手術したんですか？
高久	え、2日の日に、午後からあれして、そいで出ちゃって、（え）それからずーと点滴で、（あー）げっそりやせちゃって
課長	あらまー、じゃあ、9月2日より前に板橋に来てハンコを押した訳ですか。わかりました。じゃあ、それで、（えー）今後の契約をどうしようかっていう、実際、相談しないといけないと思っているんですよ。（ええ）いや、あの一、高久さんが、いや絶対、俺はムシ企画の代表だって言うなら（えー）それはそれで考えますし、

	(ええ) いやー、なんかでも今までの話を、こう、まとめると、(ええ) どうも違う
高久	だから結局ねー、ほら、言ったように、結局、阿部さんは、ほら、板橋区の間人であって、阿部さんの指示に従ってやってきたような形なんですよ。だからそれは当り前の事だから (そうですね) その下にムシ企画ちゅうのがある訳だから。えー
課長	で、あれでしょ、やっぱり、この間、なんか、あの一、働いている人の名簿をもらったとか言ってたけど、(ええ、ええ) 高久さんはそれまでは誰がどんな仕事をしたかも、もちろん分からなかったですよ。(ええ) そうですねー
高久	そうです。
課長	で、水質検査も (だから・・) やってるなんて言ってるけど、(えー) そこらへんどう思います?
高久	だから、この間も言ったように、(えー) それまでは、そういうほら、あの一話は、ずーと、小船さんの時からの流れで、(そうそうそう) だから、この今回のこういう件があって、(ん) んー、あー、じゃあと言うことでいろいろと、あの一、教えてもらったり、こういうふうに、形でやってますよとかっていう形になったわけですよ。
課長	それってでも、気をつけないと、高久さんは代表になっちゃうよ。(え) 代表みたいな形になっちゃっていいの?
高久	代表になっちゃってというより、だから、この間も言ったようにそういう形になってるわけでしょ。
課長	いやいや書類上はなってますけども、(書類上) 書類上はいいんです。(んー) 書類上はなっていますけど、実態としてなっているかどうかということが重要なんです。
高久	それは、この間も言ったように・・・
課長	なっていないもんね?
高久	んーだから、結局はほら、この辺はどういうふうに取るかですよ。ひと・・・
課長	いたでも、これって重要なところなんですよ。(んー) もし今後も、いや俺は代表だって、実質的にもね、書類上も実質的にも、そういうふうになるのか、いや実は違いますってなるのかね、(ん) そこらへんが今後、非常に微妙なところなんです。(んーんー) なぜか分かる?言ってる意味が分かります?
高久	分かんない。
課長	わかんない? (ん) だって、あそこに毎年1400万円、前は1600万円の金はいっているわけですよ、ムシに (ん)。そうすると、私ね、高久さんはねー、(ん) あの一ほら、書類上52万円貰っちゃってることになるじゃないですか、この間の話だと。70万円をなんか渡してとか、そうすると、そのうちの一部が、また別に渡ってんじゃないかと?
高久	どこですか?
課長	他のところに。違うの?

高久	いや全然それだけです。私のお金ってのは。
課長	いやいや、その一、52万だったら、52万円が (んー) あの一全部ワールドフィッシュに入るの?
高久	だって、ほら、この間も言ったように、いろいろな物を買っているわけでしょうよー。
課長	何買ってるの? (えー) この間、赤虫かなんか来てたよ (えー) それぐらい、私の知ってる限り。
高久	いや、結構行ってますよ。あの一、餌だとか何だかんだとか、(餌ぐらい) ポンプだとかさ、(ポンプ、餌) いろいろと、(え) その時によって、その時によっていろいろです。
課長	あー、じゃあ、まー、間違えなく残った額は全部自分ところで使っていることになっちゃう?
高久	そうですね。(あー) えー、(まーじゃあ、それはそれで) その他には出てないですよ。(んーあの一) それを、あれしてる訳ですか? (それ) 私の方から現金で逆に渡ってるって踏んでいる訳ですか?
課長	そういう可能性もあるな一と思って。
高久	あー、それはないですよ。
課長	もしくは振り込んでいるとか。
高久	いやいや、それはないです。本当に。
課長	あー、なるほど、いや、それは信用します。あの一電気器具とか買わなかった? (え) 電気 (電気器具) あの一冷蔵庫とかさー。
高久	いやいや、そんなの買ってないです。
課長	主に餌とかそういう小物類ですか?
高久	そうですね、それに、ほら、結局、使うポンプだとか、その他、あの一、付属品だとか、ええ、そういう物ですね。後は、餌とか。
課長	それってちゃんと、リストで残ってます?
高久	だから、ほら、この間も言ったように、結局、両方ほら、あれしちゃってるから、全部ひっくり返して調べるしかない。
課長	あ、まー調べようと思えば分かる?
高久	それは、調べる気になれば調べられる。(大変だけどね) 大変ですよ。(笑い) 全部、自分とこのやつと合わせて、ほら、買っているから。
課長	あー、(えー) そうか、でも、あの一、退院したら、やっぱり一回合わなくちゃいけないなと思っているんですよ。(ええ) ようするに、あの一、まあ、実質的に (ええ) 代表として仕事をしたかどうかというのを、私ちょっと、決めないといけない、(ええ) そこらへんが高久さんが、ちょっとまだほらハッキリ言わないからさ、(ええ) 言えない?
高久	だから今言ったように、結局、阿部さんの指示に従ってやっているだけです。(あー、そういうことですよ) えー (はい) それはほら、板橋区の、から出てきている責任者ですんでね。

課長	そうするとじゃあでも、(そういうことでしょ) ムシの代表なのあの(えー)高久さんは?
高久	だから、そういう形になってるってことでしょ?
課長	書類上はですよ。(書類上は) 実質的には?
高久	だから、それは、だから、用意ドンから言ったように、小船さん時からそういうふな形で、ずーっと、やってきてるんで、それを、そのまま受け継いだっていう形になってるだけ・・なってるわけなんですよ。(はー) 私から言われせれば。(それは、はなし) それで、だから、オッケーだっけ言うことで、それで小船さんも、ねー、十何年もやってきてるわけでしょー。(んー) それを、結局、私になったから、じゃあ 180 度変えましょうっていう形で、私も、請け負ったわけじゃないから、それで当たり前だと思って、あの一、請け負ってますんでね。えー
課長	わかりました。まあ、体に、あの一差しさわりが有っちゃいけないんで(えー) また退院しそうなときに、ちょっと電話して(分かりました) すみません、よろしくお願いします。(00:09:10)